

●第4回目の生き物フェスタ（9月26・27日京都植物園が会場）が迫ってきました。

里山の会は例年通り竹蛇籠製作講習会を会場の植物園で開催いたします。その日のために22日23日に竹割作業を午後1時30分から玉水橋右岸広場のカルバートで最初に竹を割り、同時に竹を曲げやすくする「節とり」と「ひび入れ」を行います。2日目には竹蛇籠網の予習を行ってみたいと思います。いずれも午前中は割機の設置や機械の試運転を行い、調子を整えることにいたします。竹は直径7cmの物で7mの長さの竹を1/4に割り揃え4mの蛇籠の製作には最低20本の割竹を使いますので12本を製作する計画ですから、240本を割り出さなければなりません。素材は竹60本を用意いたしますので、まず30本はやり遂げる目標にしています。そして残りの作業（30本の使用）は11月7・8日に仕上げを計画しています。11月21日には岐阜県安八町教育委員会からの竹蛇籠製作指導の要請にも出かけることになっているので追加が必要になります。昨日60本分の切り出す竹の選別作業を朝から森島さんと太田さんのお二人が行いました。竹やぶはヤブ蚊が今年は物凄く発生してしまっていて非常に苦勞する中での作業だったと話されていました。ここにも気候変動の影響がではないかと思われました。厳しい中で竹選別ご苦勞さまでした。

●30周年記念の集いで感謝状の贈呈者予定者への案内状を発送いたしましたところ、9月16日現在出席するとの返答が13名から届きました。

それぞれの皆さまはお忙しいところ日程調整を行っていただいていたのご連絡だったと思われます。ご協力有難うございました。まだご返答を頂けていない皆さまも是非ともよろしくお願いいたします。

やましろ里山の会
結成30周年
「記念の集い」
11月15日

やましろ里山の会 結成30周年「記念の集い」

11月15日(日) 13:00～16:30

京田辺市中央公民館(京田辺市田辺丸山 214 ☎62-2552)

記念講演 東南海地震と私たちの暮らし

松波孝治氏 元京都大学准教授 参加費無料

参加申込=fddb257@yahoo.co.jp 氏名、住所、電話番号を
お知らせください。

来場方法=自動車、徒歩、タクシー

当日のプログラム(予定)(変更あり)

会場 京田辺市中央公民館 一階

大ホール 椅子席

10:00 会場設営

13:00 開場

13:30 開会宣言 開会挨拶 祝辞

14:00 特別表彰 感謝状贈呈

参加者紹介

14:20 記念講演 松波孝治氏

15:30 交流会 集合写真撮影

16:30 閉会挨拶 解散

●2026年度 親子カヌー体験 9月20日(日)

少し募集人数に余裕がありますので早急をお願いをいたします。藤田カヌー様のご協力を得ての取組みです。京都府の未来づくりプロジェクト交付金申請の取組みの為、安価での参加費となっていますので是非ご利用ください。次年度はこの交付金申請は不可能になりますので今年限りのイベントになる予想です。

●第3回目の子ども釣り大会を開催いたします。 10月4日(日)

前号(1154号)で事前予告をいたしました。申込方法はホームページでご確認ください。参加費は小学生は無料です。中学生や大人は1,000円(木津川漁協への入漁料)として納入しますのでご負担ください。この取り組みは国の天然記念物であるイタセンパラを木津川で復元を目指すため、ブラックバスなど外来魚駆除することを目的としています。3年前から開始し昨年は川の増水のため中止いたしまして、今年は3回目となり毎回40組の募集で行っております。釣り餌は里

山の会で準備いたします。また竿やテグスも同じ規格物が準備できていますので腕前を振るってください。里山の会人気の取組ですので即満員になりますのでホームページや週刊ニュースをお見逃しなくご注意ください。

●会誌 61 号の原稿を募集しています。

身近なところでの観察記録や気付き(仲間の広場)に一筆をお願いいたします。今回の 61 号は結成 30 周年を迎えての記念号にもなる会誌ですのでぜひとも一筆での思い出をお送りください。よろしくおねがいたします。原稿締め切りは 10 月 10 日(土)としてお待ちしております。

●クビアカツヤカミキリの学習会が 9 月 10 日(木)に京田辺市中央公民館大ホールで 70 人ほどの参加者で開催されました。

里山の会は昆虫部会の世話人の金田徹さんが参加されました。京田辺市ではすでに桜の木で侵入が確認されています。桜や梅・桃などのバラ科の樹木について内部から食い荒らし、侵入された樹木は枯れてしまうといわれています。当日配布されたチラシを添付しておきました。

特定外来生物

サクラウメ、モモを
食い荒らし枯らす!

クビアカツヤカミキリ

警戒中!!

5月末〜8月頃
成虫発生!

木クズを見つけたら
要注意!!

つかまると
臭い液を出す

実寸大
(体長2.5〜4cm)

胸部分
(首の部分)
が赤い!

光沢のある
黒いボディ

フラス
(幼虫のフン・木クズ)

木の内部を食い荒らし
枯らす!

主にサクラやウメ、モモ
などのバラ科の樹木に付き、幼虫が木を
内部から食い荒らします。木からは大量の
フラス(幼虫のフンと木クズが混ざったもの)
が排出され、侵入された木は弱り、枯れて
しまいます。

成虫を見つけたら、
踏み潰すなどして駆除を!

クビアカツヤカミキリの侵入地域(2025.12)

もともと日本にいなかった外来のカミキリムシですが、2011年に埼玉県で確認されて以来、
急速に分布を拡大しています。

京都府では2024年7月に初めて確認されました

◎これまでに被害を確認した地域
京都市、福知山市、綾部市、向日市、八幡市、京田辺市、木津川市、大山崎町、精華町

防除のご協力をお願いします。
みなさまの力で京都のサクラ等を守りましょう!

影響

もしクビアカツヤカミキリの被害が拡大したら...

- △お寺や神社のサクラやウメが枯れてしまう!
- △桜の名所がなくなる!
- △ウメやモモなどの果樹が作れなくなる! かも...

被害を防ぐためには早期発見が重要!

クビアカツヤカミキリの幼虫は
およそ2年間木の中にいる
4月〜10月頃
確認がしやすい!

探す手がかりは **フラス** (幼虫のフンと木クズが混ざったもの)

フラスの特徴

- よく見られるフラスの様子
2〜5mmほどの太さで、
ひき肉のように
連なって出てくる
- 被害の進んだサクラ
被害が激しくなると、
木の地際から大量の
フラスがたまってくる
- フラスの拡大写真
拡大すると、木くずはスプーンで
くりぬいたような形をしている

もしも発見したら...

成虫の捕殺や被害木に防風ネットを巻き付ける
などの防除のご協力をお願いします。

参考文献: 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所「クビアカツヤカミキリの防除法」

□ 首の赤いカミキリムシを見つけた
□ サクラやウメ、モモから木クズが
大量に出ている

すぐにお住まいの市町村か
京都府までご連絡ください!

詳細は
こちら
https://www.pref.kyoto.jp/gairai/kubiakatsuyakamikiri.html

市町村名	担当課	電話番号	市町村名	担当課	電話番号	市町村名	担当課	電話番号
京都市	環境政策局環境企画部 環境保全企画課	075-222-3951	長岡京市	環境経済部環境政策課	075-955-9685	笠置町	税住民課	0743-95-2300
福知山市	産業部工務課・ 環境環境課	0773-48-9554	八幡市	市民生活部環境政策課	075-983-2798	和束町	農村振興課	0774-78-3008
舞鶴市	市民環境部生活環境課	0773-66-1064	京田辺市	経済環境部環境課	0774-64-1366	精華町	健康福祉環境部 環境推進課	0774-95-1921
綾部市	市民環境部環境政策課	0773-42-1489	京丹後市	市民環境部生活環境課	0772-69-0240	南山城村	産業観光課	0743-93-0101
宇治市	人権環境部環境企画課	0774-20-8726	南丹市	市民部環境課	0771-68-0085	京丹波町	健康福祉部住民課	0771-82-3801
宮津市	市民環境部市民環境課	0772-45-1617	木津川市	市民環境部環境課	0774-75-1215	伊根町	住民生活課	0772-32-0501
亀岡市	環境先進都市推進部 環境政策課	0771-25-5023	大山崎町	経済環境課	075-956-2101	与謝野町	農林環境課	0772-43-9022
城陽市	市民環境部環境課 (農地以外)	0774-56-4061	久御山町	事業環境部産業・ 環境政策課	075-631-9964 0774-45-3914	京都府	総合政策環境部 自然環境保全課	075-414-4706
向日市	まちづくり生活部環境課 (農地)	0774-56-4005	井手町	産業環境課	0774-82-6168			
	環境産業部衛生環境課	075-874-2189	宇治田原町	建設環境課	0774-88-6639			

WEBでのご
ご連絡はこちら

九月に咲く木津川の花



サネカズラ



ガガイモ



マキエハギ



センダングサ



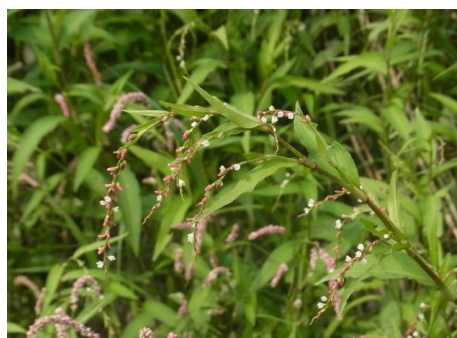
キンエノコロ



ネナシカズラ



サワヒヨドリ



ヤナギタデ

